

さくらの丘だより 7月号



令和7(2025)年7月1日発行 岸和田市立光明小学校 校長室より

日曜参観・成人教育講演会・引き渡し訓練 ご参加ありがとうございました

6月15日(日)の日曜参観では、全学級で「人権学習」の授業を行い、子どもたちは自他の大切さについて真剣に考えていました。保護者の皆様には、その成長をご覧いただけたことと思います。

授業後のPTA成人教育講演会では、学力向上アドバイザーの多田直子先生が、「知りたい 学びたい 今の子どもの性と生」をテーマに、性教育や家庭・学校での関わりについてわかりやすくお話しくださいました。

その後は災害時を想定した引き渡し訓練も行い、保護者の皆様のご協力により安全に実施できました。

授業参観から訓練まで、多くの保護者の皆様のご参加に感謝いたします。今後も、子どもたちの健やかな成長を共に支えていきます。



お出かけしてきました

市内めぐり (3年生)

6月20日(金)、好天に恵まれて、3年生が社会見学として市内めぐりに出かけました。

午前中は、漁港をはじめとする浜手地域や岸和田城を見学しました。午後からは、包近の桃畑や牛滝山など山手の地域を巡り、最後に久米田池を見学して学校へ戻りました。

この見学を通して、岸和田市の土地の高低差や土地利用の様子、産業や名所について学ぶことができました。



社会見学 (4年生)

6月27日(金)には、4年生が北部水みらいセンターと岸和田市貝塚市クリーンセンターを見学しました。社会科で学習した「水はどこから来てどこへ行くのか」や「ゴミの行方」などを調べることができ、学習の定着を図ることができました。

万博遠足（全学年）

6月3日・4日・5日の3日間にわたって、大阪・関西万博（2025年日本国際博覧会）に行きました。初日の低学年は雨の遠足となりましたが、初めての遠足となった1年生は「楽しかった〜！」と笑顔で帰校し、2年生の保護者の方からは「きっと忘れることのない良い思い出となります」とのお声を寄せていただきました。2日目・3日目は、良いお天気の遠足となり暑さが心配されましたが、適度に海風が吹いたお陰もあり、元気に過ごすことができました。

保護者の皆様には、早朝よりの送り出しやお弁当のご協力等、ありがとうございました。

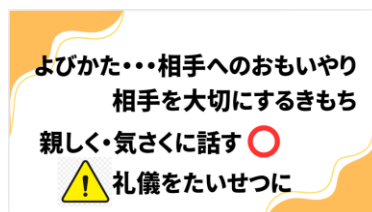


児童集会でお話したこと

【チームワークの大切さ】綱引きをするとき、「自分ひとりぐらい手を抜いても大丈夫だろう」と思う人がいると、チーム全体の力は出し切れません。同じように、「自分ひとりぐらい、ちょっとくらいやってもばれないだろう」といった気持ちが広がると、その学校は良くなっていきません。逆に、「自分はちゃんとやろう」「自分が動くことが大切なんだ」と考え、行動する人が増えていけば、光明小学校はもっと素敵な学校になっていきます。（写真は、5年生の綱引きの様子）



【挨拶をしっかりしよう】挨拶は、心と心をつなぐ大切な言葉です。道具もお金も必要ありませんが、それだけで人の心を温かくし、幸せにする力を持っています。明るく元気に挨拶しましょう。



【考えよう 名前の呼び方】名前の呼び方には、相手への思いやりや、相手を大切にできる気持ちが表れます。たとえば、知り合って時間がたち、仲良くなると、気さくに呼び捨てで名前を呼び合うことで、親しみを感じることもあります。しかし、どんなときでもそれがよいとは限りません。相手が先生や年上の人であったり、友達同士でも授業中

だったりする場合には、呼び捨てがふさわしくないこともあります。礼儀を大切にすることも、同じくらい大切なのです。自分も大切にされ、相手も大切にするにはどうすればよいか——。その場にふさわしい言葉づかいや名前の呼び方をよく考えて行動できる、そんな思いやりのある光明っ子に成長していきましょう。



給食試食会を実施しました

6月20日（金）、1年生の保護者の皆さまを対象に、給食試食会を実施しました。まず、栄養教諭より「学校給食の役割」や「栄養バランス」についてお話させていただきました。その後、保護者の方々には、1年生の子どもたちが一生懸命に配膳を行う様子をご覧いただきました。そして最後には、実際に子どもたちと同じ給食を試食していただき、日頃の学校給食の味や雰囲気を経験していただきました。今後も、子どもたちの健やかな成長を支える学校給食へのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

